ものごとのなぜ？ こうしたらどうなる!? 答えのない問題をみんなで考える

啓林館の「たんきゅう塾NEO」

一体どんなことが学べるの??

予測困難な時代を切り開く新しい学びを

啓林館たんきゅう塾
㈱新興出版社啓林館 専務取締役
北川 賀世子さんに聞きました。
新興出版社啓林館

☆1人300コの紙コップを使って自由発想☆
どうやったら高く積めるかみんなで考え挑戦した。

2回まで無料で授業体験できるよ

―なぜ『たんきゅう塾NEO』を始められたのですか?

今、私たちが生きている時代は先行きが見えない「予測困難な時代」だと言われています。

そんな時代をより良く生き抜くには、「答えのない問題に対して、答えに近い形をつくる力」が重要ではないかと考えます。その力の養成を目指し『たんきゅう塾NEO』の開校に踏み切りました。

―どのような授業を??

子どもたちの発達段階を考慮しながら3つのクラスを設けています。どの講座にも共通しているのは、「答えのない問題」に取り組むことです。

例えば高学年向けの「たんきゅうα」は大きなテーマの枠組みの中で、自分やチームが興味を持ったことを専門企業と連携しながら研究をして答えを深めています。

―子どもたちへのメッセージをお願いします。

みなさんはこれから「こんなことができたらもっと便利だなぁ」や「こんなことが解決できたらいいなぁ」と思う場面にたくさん出会うはずです。その中で、自分が本当に解決したい問題に出会った時、その解決を求めて、勉強というのは「やらされる」ものから、「自分でやる」ものに変わっていくのだと思います。自分が解決したいことができたとき、どうしたらよいのかを知らず知らずのうちに見つけることができる。それがこのたんきゅう塾だと思います。

みなさんには自分の身近な人、自分の住むまち、日本、ひいては世の中がちょっとでも良くなればいいなあと考えて行動できる人になってもらいたいと思います。たんきゅう塾NEOは、みなさんがそんな思いを持ちながら自分のやりたいことを発見し、そのテーマをとことん追いかけることのできる場所なのです。一緒に「答えの無い問題」に取り組んでみませんか?

㈱新興出版社 啓林館について

1946年に「任意組合新興出版社」として小学校向け自習書を出版したのがはじまり。今では、小中高の算数・理科・生活科・英語の4教科の教科書を提供している『啓林館』。「教科書準拠版問題集」を中心に子どもたちの参考書・問題集を提供している『新興出版社』。「もこもこ」や「キャベツくん」など子どもたちが大好きな絵本や児童書、図書館向けの本を掲載している「文研出版」と3つの部署があるよ。

第一期卒業生 南井 真帆さん（高1）

自分の思ったことや考えていることを周りのみんなに話ししたり、自分では思いつかないような意見を聞けたりするのが楽しかったです。いまは高校生になりましたが「探究コース」のある高校を自分で探して通っています。

以前行った授業の紹介
「文字を水に浮かべる実験」や「アニメのキャラクターの身長はどれくらい?」など、ネットでは答えがでてこないことを調べる授業など。

たんきゅう塾NEO

ねえ ちょっと友だちに
自慢できる習い事してみない?
―― 大学の先生とゼミをつくって研究しよう! ――

たんきゅう塾NEOは大手教育出版社「啓林館」が運営する教室です。
https://www.shinko-keirin.co.jp/

啓林館

プレスクール❶

台所やお風呂場にあるような身近なことにふれながら、「どうしてなんだろう?」「ちがうやり方をすればどうなる?」などの自由な発想を育てよう!

推奨学年 小学1～3年生

プレスクール❷

インターネットで調べても答えが分からないような問題に挑戦。必要な情報から根拠をもとに、概算を使っておよその答えを早く出す力を身につけよう!

推奨学年 小学3～5年生

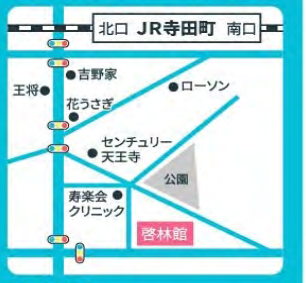
たんきゅうα

探究活動・研究の旅へ!大きな研究テーマから、自分がもっと知りたいことを見つけてどんどん深掘り。ときにはフィールドワークも。探究学習の進め方を学ぼう!

推奨学年 小学4～6年生

「たんきゅう塾NEO」詳しくはこちら!

啓林館本社で開催!



〒543-0052
大阪市天王寺区大道4丁目3番25号

お問い合わせ・お申込み
啓林館
たんきゅう塾NEO係
06-6775-6525